

「高知城を国宝にする県民の集い」 2019年12月20日

高知城は昭和9年旧国宝（国宝保存法）に指定されましたが、昭和25年の文化財保護法の施行により、天守等15棟が国の重要文化財に指定され、現在にいたっております。

国宝建造物とは、国指定重要文化財のうち、世界文化の見地から価値の高いもので、たぐいない国民の宝たるものであるとして、国が指定したものである（文化財保護法第27条第2項）となっており、現在、国宝に指定された姫路城を含め5つの天守は、すべて慶長年間（戦国時代）に建造された天守です。残念ながら高知城は1727年追手門を残し焼失、その後1749年徳川政権が安定した時代に再建されましたが、当時の工事記録、資料、棟札も無い状態、さらに昭和の大改修の詳細な記録が無く、新しい知見等が出ないとして、国宝建造物としての価値は認められない状態です。しかし、近年では明治、大正、昭和の時代に建てられた、社寺や美術館で世界遺産や国宝に選ばれている現状を見ますと、間違いもなく侍の時代に建てられて、姫路城などにも残って無い、城の要である本丸にすべての建造物が残る、高知城は、すばらしい城と言えます。江戸時代の建築の発展の中での天守を捉えなおす検討を進め、尚且つ県内外の個人宅等に残された資料を他県のように懸賞金を設け、探し出すことも一つの方法と言えます。高知県民で運動を盛り上げ、再び『国宝・高知城』と呼べる日を迎えられるよう、努力して行きますので、よろしくごお願い致します。

役員等敬称略

会長	浜田英宏	元高知県議会議長・土佐史談会評議員
役員	三石文隆	高知県議会議員 元県議会議長 元西部中学校等教員
	上田貢太郎	高知県議会議員 危機管理文化更生委員会委員長
	久保博道	元高知県議会議員・元高知県観光振興部部長 土佐史談会
	三谷勝水	ミタニ建設工業株式会社社長 土佐史談会
	生駒 輔	株式会社エフエム高知 元取締役会長
	藤本正孝	城西館代表取締役社長
	佐竹新市	学校法人 龍馬学園グループ理事長 土佐史談会
	鍋島勇雄	元大橋通商店街理事長
相談役	宅間一之	土佐史談会会長、元高知県立歴史民俗資料館館長
	公文豪	土佐史談会副会長、元高知近代史研究会会長
	岩崎義郎	土佐史談会、土佐観光ボランティア協会、高知城を歩く著者
	吉澤文治郎	ひまわり乳業株式会社 代表取締役社長 土佐史談会理事
	中脇修身	中脇建築研究所 元香川県四国能力開発大学教授
	川村貞夫	高知市議会議員 観光議員連盟副会長
土佐史談会賛同会員	野村茂久 竹村清 川澤啓良 田村智彦 寺尾晴邦 小野 廣行 山元宏典 津野昭雄 濱口美佐子 岡林雅士 根木勢介	
発起人代表・	久保博道 三谷勝水 島崎順也 三宮洋一	
会長代行	島崎順也（土佐史談会理事）	
高知城を国宝にする県民の集い・事務局	住所〒780-8063 高知市朝倉丙 15-8	
電話 090-3783-1625 FAX088-843-0908 Eメール smskjny@yohoo.co.jp	島崎順也	
支援組織団体	ミタニ建設工業株式会社 龍馬学園グループ (有)山村木材 ひまわり乳業株式会社 城西館 税理士法人高知さくら会計	